

《令和7年度 各種援護制度案内一覧》

制度名	募集基準	奨学金額	募集期間	対象学年	備考欄
1 認定NPO法人J.POSH 奨学金まなび	【応募資格】 次の3つすべての要件を満たしている者 ①両親のどちらかを乳がんで亡くしている、または保護者の方が現在乳がん治療中の者（投薬や経過観察などの定期的な通院も含む） ②経済的な理由により修学またはその継続が困難な者（世帯年収400万円未満） ③高等学校に在学中の者	月額 1万円給付 (年12万)	【募集期間】 令和7年4月1日 ～ 令和7年6月2日 (応募書類必着)	全学年	【申込方法】 希望される方は、「J.POSH」のHPを参照し、各自で申し込みをしてください。 (https://www.j-posh.com/activity/scholarship/requirement/) 【募集人数】 75名(継続生含む) 【提出書類】 ①奨学金給付申請書(指定申請書をHPからダウンロードしてください) ②世帯全員の所得証明書(市町村が発行した原本に限る) ※確定申告書や源泉徴収票は不可 ③前年の成績証明書(1年生は不要) ④在学証明書
2 一般財団法人 法華倶楽部四恩育英会	【募集資格】 (1)京都府下出身又は京都府下学校の在学学生であること。 (2)学業人物とも優秀であって、学資の支弁が困難な生徒。 (3)日本国籍を有する生徒。	年額 120,000円 (給付)	【学校への申出期間】 令和7年4月15日 (事務室まで)	2年・3年	【本校からの推薦人数】 1名(多数の応募希望者があった場合は、学校での成績等を総合的に判断して1名を選出します。) 【給付期間】 1年(ただし、退学、転学等したときは奨学金給付金の給付は打ち切られます) 【申込方法】 希望者は願書等を配付しますので、事務室まで申し出てください。 【提出書類】 ①奨学生願書 ②校長の推薦書 ③直近の成績証明書 ④令和7年4月1日以降の市区長発行の所得証明書(世帯主または保護者分)
3 公益財団法人 りそな未来財団 2025年度 「りそな未来奨学生」	【応募資格】 ひとり親世帯または両親のおられない世帯で勉学意欲があり学資の支弁が困難と認められる生徒。	月額 20,000円 3年間給付	【募集期間】 一次選考応募締め切り 令和7年5月16日	1年	【申込方法】 希望される方は、「りそな未来財団」のHPを参照し、各自で申し込みをしてください。 (https://www.resona-mirai.or.jp/business/scholarship.html) 【募集人数】 全国で50名程度 【選考スケジュール】 一次選考(5月中旬～5月下旬) WEB願書・WEBテスト(5月下旬結果通知) 二次選考(6月上旬～7月中旬) 書類審査(7月下旬結果通知) 【その他】 ①二次選考の提出書類→成績表、収入に関する書類、推薦書在学証明書等 ②りそな未来奨学生に採用されると、公式行事「交流会」「卒業激励会」へ出席が必須になります。 ③年1回の成績表の提出(1年次3月、2年次3月)及び卒業時進路の報告をお願いします。
4 LAWSON夢を応援基金 ひとり親家庭支援 奨学金制度	【応募資格】 次のすべてに該当すること。(詳しくは、HPの募集要項を参照) (1)ひとり親世帯(母子・父子家庭等)で就学に関して経済的に困難な生徒 (2)夢を実現するための意欲があり、社会貢献への積極的な姿勢のある品行方正な生徒 (3)全国母子寡婦福祉団体協議会加盟団体の会員及び入会を希望する方の生徒 以下の場合は申請(応募)の対象になりません。 ◆2024年の世帯1人当たりの収入平均額が100万円以上の場合 ◆2024年度の学校出席率が80%未満の場合(ただし、正当な理由 また病気・ケガなどの診断書がある場合を除く) ◆兄弟姉妹による複数申請(1世帯1名の申請)	月額30,000円 (年額36万) 給付	【募集期間】 令和7年4月18日 (必着)	全学年	【募集人数】 全国400名(各都道府県4名～) 【給付期間】 1年(2025年4月1日～2026年3月31日) 【申込方法】 申請書等の必要な書類は、「一般社団法人 全国母子寡婦福祉団体協議会」HP (http://zenbo.org)よりダウンロードしていただき、各自で申し込みをしてください。 【提出書類】 ①「夢を応援基金「ひとり親家庭支援奨学金制度」」申請書(指定用紙) ②令和6年の収入がわかる書類(源泉徴収票、確定申告書の控えのコピー等) ③令和6年の住居状況がわかる書類(家賃等控除に必要な書類。HPの募集案内を確認してください) ④通学交通費、駐輪費を証明する書類(2024年4月～2025年3月まで) ⑤個人調査書(指定用紙) ⑥在学証明書(2025年4月に高等学校1年生に進学した方のみ) ※提出先: 居住地域の全国母子寡婦福祉団体協議会 (社会福祉法人 京都府母子 寡婦福祉連合会 一般社団法人 京都市ひとり親家庭福祉連合会) ※問い合わせ先: 一般社団法人 全国母子寡婦福祉団体協議会 事務局 TEL: 03-6718-4088 FAX: 03-6718-4087 e-mail: support@zenbo.org

《令和7年度 各種援護制度案内一覧》

制度名	募集基準	奨学金額	募集期間	対象学年	備考欄	
5 公益財団法人 似鳥国際奨学財団 2025年度下期奨学生	【募集資格】 次の①～③の項目に全て該当する者 ①日本国籍を有する人 ②ひとり親家庭(父子家庭・母子家庭) ③18歳以下で国内の高等学校(全日制)に在学の者	月額 35,000円 (給付)	【募 集 期 間】 令和7年2月21日 ～ 令和7年5月21日	全学年	【募 集 人 数】	全国で最330名(上期・下期合わせて)
					【給 付 期 間】	令和7年10月～令和8年9月(給付期間中に卒業する者は卒業月までです)
					【申 込 方 法】	オンライン(https://www.nitori-shougakuzaidan.com/)からマイページ登録後、WEB願書を実施してください。(5月21日 13時まで)
					【そ の 他】	①他の奨学金との重複受給は可能です。 ②奨学生に採用されると、「日本国内に居住していること」、「2箇月に1回、財団から配信されたテーマに沿ったレポート(A4用紙1～2ページ程度)を提出」。「交流会の参加(年1回予定)」の義務があります。
6 毎日希望奨学金	【支給対象】 ①東日本大震災で保護者が死亡または行方不明となり、学業継続が困難となっている高校生。 (被災地以外に居住者も対象)	月額 30,000円 (給付)	【募 集 期 間】 令和7年4月22日 (必着)	全学年	【募 集 人 数】	新1年生を中心に全国で約50名
					【給 付 期 間】	卒業年度まで
					【申 込 方 法】	申請書等の必要な書類は、「毎日新聞東京社会事業団」ホームページよりダウンロードしていただき各自で申し込みをしてください。
					【そ の 他】	他の奨学金と重複して受給できます。
7 福島県奨学資金 (震災特例採用)	【募集対象者】 ①東日本大震災時に生徒本人が福島県に住所を有し、かつ保護者が福島県内に6箇月以上住所を有している者。 ②原子力災害被災地域において被災し、修学が困難で生徒の生計を主として維持する方の所得金額が所得基準額以下であること。	月額 18,000円 (自宅通学) 23,000円 (自宅外通学) (貸与)	【学校への申出期限】 令和7年4月30日	全学年	【申 込 方 法】	希望者は、福島県奨学資金震災特例採用募集案内を配付しますので、事務室まで申し出てください。
					【提 出 書 類】	①福島県奨学生願書 ②福島県奨学生推薦調書 ③震災特例採用申込にかかる被災状況等申立書
					【そ の 他】	④令和7年度所得証明書 ⑤住民票謄本 ⑥口座振替による支払申出書 ①卒業後の奨学生本人の年収が300万円以下の場合は願出により、最大5年まで返還を猶予することができます。また、卒業から5年経過後も年収300万円以下の場合は願出により返還義務を全額免除できます。
						②過去に福島県奨学資金を全修学期間貸与された者は申し込みできません。

|